

# 3年間の国会活動報告

イベントのお知らせ

## 「たけまさ公一と語る会」

テーマ 民由合併で政権交代を！  
日時 9月23日(祝)14:00~16:00  
会場 さいたま市民会館浦和5F

## 「第2回国会報告会 in 岩槻」

日時 8月6日(水)19:00~20:30  
会場 東岩槻ふれあいプラザ  
会議室 1・2(東岩槻6 6)

各会とも入場無料

ご出席希望の方は、お気軽に電話・メール  
またはFAXにてお申し込みください。  
お申し込み先 たけまさ公一事務所  
TEL 048(832)3810 FAX 048(832)3846

## 衆議院議員たけまさ公一 プロフィール

生まれ 昭和36年3月生まれ  
学ぶ さいたま市立木崎小、木崎中  
県立浦和高校、慶応義塾大  
法学部、松下政経塾卒業  
県議会で 平成7年4月 埼玉県議会初当選  
平成11年4月  
埼玉県議会議員2期目当選  
国会で 平成12年6月  
衆議院議員初当選  
衆議院総務委員会(理事)  
沖縄及び北方問題特別委員

- 民主党・国会対策副委員長
- ・行政改革担当総括副大臣
  - ・医療問題WT(救急医療担当主査・医療事故担当副主査)
  - ・ヒートアイランド対策作業チーム



3年で55回の国会質問！  
質問総時間数1,765分！  
答弁時間約210分！  
議員立法10本提出！

たけまさ公一ホームページ ▶活動日記「今日のたけまさ」更新しています！  
<http://www.takemasa.org> i-mode版 <http://www.takemasa.org/i>

### 事故報告は一年以内に(H13・3・28)

航空事故調査委員会に鉄道事故を加える改正、対象範囲の事故(アクシデント)に「事故に極めて近いインシデント」を加える改正等を中心とする政府案に対して、衆議院国土交通委員会が質問を行ない、修正案を提出しました。事故報告書の作成期限を一年として、認定した事実を速やかに公表する等を野党共同で提案させました。委員会審議を経て、共産党を除く与野党の共同提案により、「一年以内の報告が無理なときは中間報告を行なうこと」を加えて、修正案は可決されました。

また、えひめ丸事件を受けて、その反省から船舶(海難)も航空・鉄道事故調査委員会に含めるべきことを求め、付帯決議に盛り込まれました。

### キャリア教育始まる(H13・12・4)

就職の七五三とは三年以内に離職する割合が中卒、高卒、大卒でそれぞれ七割、五割、三割、の割合を指します。高校生の中途退者が十万人を超えているうち、その五十三%が高校一年であることなど、就職や進路の課題、問題をこれまで国会で指摘してきました。

特に平成十三年秋の臨時国会に「ガイダンスカウンセラー法案」提出以来、小中学校段階からの職業教育の重要性を主張してきましたが、この度、文部科学省が中心となつて平成十六年度より「キャリア教育」を本格的に始めることが決まりました。中高生の企業体験などが言われていますが、今後より効果的な職業教育を進めます。あわせて厚生労働省、経済産業省両省も加わり

「若者自立挑戦プラン」が作成され武正の主張が盛り込まれました。

### 官製談合防止法案が可決(H14・7・24)

官製談合防止法案は、平成十三年十一月に民主党案を提出したことを受け、ようやく与党案が平成十四年七月に出されました。両案審議となり、私も法案提出者として趣旨説明を行い、答弁に立ちました。

両案に共通なのは、公務員が公共事業の入札価格を漏らすなど、談合への関与が認められた場合は公正取引委員会は発注者である長に改善措置を要求できる。国や自治体に損害を与えた職員に対して損害賠償を請求できる。与党案は民主党案にある「談合の黙認」として「設計価格の九七・八%で落札する」「定期的に決まった業者が落札する」「談合情報の通告がある」というようなケースを除いています。また、談合の調査には与党

案は「身内の職員」があたることになっていますが、民主党案は「長の責任」で行い、また、「会計検査院」を絡ませました。

結局、与党案が可決されましたが、付帯決議に民主党案の趣旨を入れることができませんでした。また、何よりも与野党それぞれ議員立法を提出し、官僚の書いた答弁書を読まず、自らの言葉で答弁していたことは、「国会本来の在るべき姿」と感じました。

### 気管内挿管が前進(H14・12・11)

県議会時代から、救急医療の改善に取り組んできたため、平成十二年十一月十七日に厚生委員会、平成十三年三月二日に予算委員会第五分科会で質問に立ち、救急車内での「気管挿管」(口から気管へ直接管を通して気道を開く)が